

東本郷地区

東本郷地区別計画推進策定委員会

地域 東本郷 1～6丁目、東本郷町

緑区の東端に位置し、地区の東側は港北区、南側は神奈川区、北側は都筑区に隣接しています。北側は平野が広がり一部は農地となっていますが、南側は台地となっており、昭和40年代からの計画的な宅地開発により、戸建てや集合住宅の集まる住宅地となっています。

坂道が多く、最寄りの鴨居駅まで距離がある地域もありますが、平成19年3月に住民の要望によりミニバスが開通し、多くの住民に利用されています。

<主な関連施設>

最寄駅：鴨居駅（JR横浜線）

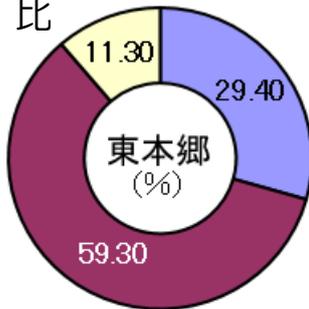
震災時避難場所（地域防災拠点）：東本郷小学校、東鴨居中学校（鴨居地区と共有）

地域ケアプラザ等：横浜市東本郷地域ケアプラザ

<年齢区分別人口>

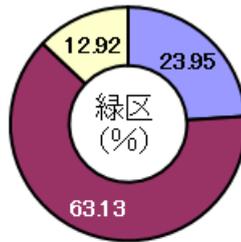
令和2年(2020年)9月末

人口比

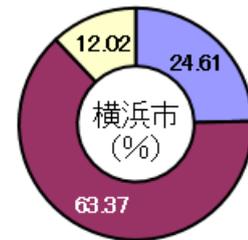


75歳～	2,122人
65～74歳	1,565人
15～64歳	7,438人
6～14歳	920人
0～5歳	497人
合計	12,542人

■高年齢化率(65歳以上) ■生産年齢人口比率(15~64歳) ■年少人口比率(0~14歳)



75歳～	22,712人
65～74歳	20,888人
15～64歳	114,899人
6～14歳	14,744人
0～5歳	8,770人
合計	182,013人



75歳～	481,787人
65～74歳	443,753人
15～64歳	2,382,859人
6～14歳	282,869人
0～5歳	169,204人
合計	3,760,472人

東本郷地区 地区別計画

- 目標1 地域の人達がつながり、支え合い、一緒につどい楽しみを共有できるまち
- 目標2 色々な世代の人が地域活動やボランティアに参加しているまち
- 目標3 地域情報が行き渡り、地域全体で支援が必要な人を見守るまち
- 目標4 身近な所で健康づくりができ、いつまでも健康に過ごすことができるまち
- 目標5 地域全体で防犯・防災に向け取り組み、安全・安心に暮らせるまち

～令和2年度の取組～

令和2年度はコロナウイルス感染拡大防止を徹底しながらの計画推進が最重点課題となりました。皆さんで知恵を出し合い、工夫をし、自治会や社会福祉協議会のニュース発行、ホームページや回覧、掲示板による情報発信と提供、ラジオ体操や体操講座などによる健康づくり活動、特殊詐欺防止や地域防災拠点などの防災訓練等による防災・防犯などへの取組は、継続して実施することができました。特に東本郷地区では、初めてとなる防犯カメラ設置も行いました。



防犯カメラの設置

一方、不特定多数の方が一堂に集うことが難しい状況の中、地域のつながりづくりを象徴する取組である「ひがほん郷まつり」や、「盆踊り」「夏まつり」などの活動は、中止をせざるを得ませんでした。

しかしながら、1月には十分な感染拡大防止（受付にて名前を記入、検温、手指消毒の後、会場入場）を、徹底した上で、鶴見川河川敷にて「どんど焼き」を実施することができました。

晴天に恵まれた中、正月各家庭で年神様として、迎え入れた門松等を使い、くみ上げられたやぐらに火が入れると、炎はたちまち、高く、高く燃え上がりました。皆さん、その火を見つめながら、思い思いに無病息災などを願われておられました。

また、地区社会福祉協議会では、「フードドライブ」を実施、コロナ禍の中で、必要な人に必要な食材を届けるための活動にも取り組みました。

